

広報

# かわら

11

月号

'88—No. 236



11月3日ちびっこ相撲大会において

## 〈主な内容〉

- 1億を寄付..... P 2
- まちづくり..... P 3
- むらの話題..... P 4 ~ 5
- お茶の間..... P 6 ~ 7
- 保健だより..... P 8

- 言葉遣い..... P 9
- ズームアップ..... P 10 ~ 11
- みんなの窓..... P 12 ~ 13
- 散歩みち..... P 14

11月1日現在の人口と世帯 男5,684人 女5,806人 計11,490人(前月比-6人) 世帯数2,720戸(前月比+1)

■昭和63年11月15日発行 ■発行・河内村役場 〒300-13 茨城県稻敷郡河内村大字源清田1183 ☎0297(84)2111 ■編集・企画広報課

## 牛久市の田沼さん

ふるさと  
河内村に

# 1億円を寄付

生涯学習に活用

## 「田沼基金」設立に向け準備

### 牛久市にも奨学基金を設立



細谷村長に寄付の目録を贈る田沼さん  
(牛久市役所において)

河内・牛久へ  
巨額の寄付

「村民の生涯学習に役立ててください」と、牛久市で和やかに語り合った。田沼さんは、自身の田沼多喜男さん(七十四歳)、牛久市刈谷町二一七号が私財一億円を河内村に寄付されました。

また、牛久市へも銀行への一億円の「公益信託」による寄付を設立。田沼多喜男記念奨学基金は、十月三十一日、牛久市役所において細谷忠男村長・大野正雄牛久市長に目録の贈呈が行われました。私財を銀行を通じて役立てる「公益信託」としては、県内で五番目、一億円以上のものは県内でも初めてのことです。

R常盤線牛久駅西口前の土地九百平方㍍を売った代金を寄付されましたが、これまでも、田沼さんは十数ヶ所に百五十万円、村社会福祉協議会に座布団百枚を寄付されています。

## 基金設立 善意を恒久に

村では一億円の内、七千万円を日本信託銀行土浦支店に預金。その利息分を村民の生涯学習等に活用。残り三千万円は、昭和六十四年の社会教育施設の整備などに役立てるとしています。

また寄付金を有効に活用するための基金設立を計画。昭和六十四年四月の運用開始を予定し運営協議会を設け、条例制定など準備を進めていきます。

寄付を受けた田沼さんは十  
里の出身。長竿尋常高等小学校を出たあと、家庭の事情で上級学校へ行けず、進学した友人たちを見て寂しい思いをした。

いつか勉学を志す若者や故

## 長年の夢 ふるさとに

細谷村長は「故郷を思う田沼さんのご厚意に村民を代表して深く感謝いたします。広く村民が有効に活用できるよう条例を制定し、田沼さんのご意志を恒久に伝えたいたい」と語った。

定住と交流をすすめる

都市計画 No.1

# 新しいまちづくり

## 首都圏中央連絡 自動車道の建設

この道路は、国が計画して

いる首都圏四十—五十kmの地域を環状に連絡し、都心から放射状に伸びる常磐道、東北道、関越道、中央道や東名道などと相互に連絡する自動車

専用道路です。

首都圏の交通混雑の緩和をはじめ首都機能の分散を図る業務核都市構想の重要な道路であり、成田、筑波研究学園都市、太宮、八王子や横浜等の都市と連絡します。

従つて、この沿道、特に福島東部地区の開発が考えられ

なぜ、今、  
まちづくりが必要  
なのでしょうか

私たちの河内村を取りまく社会環境は、新東京国際空港や筑波研究学園の成熟、業務核都市化の基幹道路となる國央道の建設など、近年急速に変化、発展し、本村へも大きな影響を及ぼすことが予測され

## 首都圏の住宅地化

私たちの河内村を取りまく社会環境は、新東京国際空港や筑波研究学園の成熟、業務核都市化の基幹道路となる國央道の建設など、近年急速に変化、発展し、本村へも大きな影響を及ぼすことが予測され

ます。

産業・文化の活性化を図り

ます。

限られた土地を計画的に有効利用して優良農地の保全と

ます。

「住みよい、活力あるまちづくり」を推進するため、都市計画区域の指定を検討してい

ます。

本村は、首都五十km圏にあり地価も比較的廉価であるた

め今後、住宅地化していく可

能性も十分考えられます。

本村を縦貫する国道四〇八号線は、牛久以南において幅

員が狭く、大型車両の通行に不

便をきたしています。

また、村を横断する県道取

りことから

あるまちづくりを推進する必

要があります。

が良好な住居系地域や工業系地域の環境等を整備し活力あるまちづくりを推進する必

要があります。

が良好な農地の保全を図りな

便をきたしています。

また、村を横断する県道取

りことから

あるまちづくりを推進する必

要があります。

が良好な農地の保全を図りな

便をきたしています。

また、村を横断する県道取

りことから

あるまちづくりを

# 優見事に第14分団

## —稻敷地区消防ポンプ操法大会—



栄光を手にした14分団

十月十四日、新利根村の村営グランドで第三十九回茨城県消防ポンプ操法競技大会が開催されました。当時は秋晴れの空の下、九時半から小型ポンプ・自動車ポンプの部に十三組の代表が出場、気迫のこもった操法が繰り広げられました。

小型ポンプの部で本村の第十四分団（篠田輝男分団長）が日頃の練習の成果を十分に発揮、確実な操法で見事に優勝し十一月十三日、茨城町の県消防学校で行われる県大会に出場することになりました。



国民の基本的人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人といふべき制度に「人権擁護員制度」があります。

この人権擁護委員には

なり小なりの人権侵害

害が起きることも考

えられます。そんな

ときは一人で悩まず、

お気軽にご相談くだ

さい。

真仲さんのお住ま

いは  
生板六五二〇番地  
☎ 2946です。

人権擁護委員に

## 真仲 守さん就任

十月十四日付で真仲守さん(浄光が法務大臣の委嘱を受けて就任され、その職務を遂行されるこ

るもので、本年は四十回目にあたります。国民の基本的人権は憲法によって保障されています。

人権擁護委員は、自ら選ばれた日を記念して始められたもので、昭和二十三年十一月十日

国際連合総会で「世界人権宣言」が採択された日を記念して始められたもので、本年は四十回目にあたります。

国民の基本的人権は憲法によって

規定されています。この基本的人権をより一層大切にするよう改めて考え

るための週間です。人権は、自分と

同じように他人にもあることを認識し、お互に相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくりましょう。

高齢者やその家族の方々が抱えておられる様々な心配ごとや悩みごとについて、総合的な相談に応じるとともに、

必要な各種の情報提供を行つておられました。

おじいさん・おばあさんのなんでも相談室として、お気軽にご相談ください。

高齢者総合情報センター開設――

年金、社会保険など高齢者の生活全般にわたる相談

とや悩みごとについて、総合的な相談に対し、専門家が

医療、法律、税金など専門的な相談に対し、専門家が

相談日をきめて答えます。

○専門相談――

年末年始は休みです。

○個人の秘密は守ります。

○相談は無料です。

電話は

0292(43)8822

## 交通事故抑止へのお願い

茨城県知事 竹内藤男

交通事故の絶滅は二百八十年県民すべての切実な願いであります。

これから年末にかけて、さ

らに、交通量の増加が予想さ

れますので、交通事故に

いう憂うべき事態を開ける

ります。

これから交通死亡によ

る交通事故が、このよ

うに多発していることは、誠

に異常な状態であると存じま

す。

この県民あげての願いと努力にもかかわらず、今年に入

つてから交通事故による死者

は、昨年を上回るベースです

ため、県民それそれが交通マ

ナーを一層高め、家庭・学校

を

ますよう強くお願いする次第

12月4日～10日

## 人権週間

十二月四日から十日まで、人権週間は、

保障されています。

が、人権週間は、

この基本的人権を

より一層大切にす

るよう改めて考え

るための週間です。

人権は、自分と

同じように他人に

もあることを認識

し、お互に相手の立場を考えて豊

かな人間関係をつ

くりましょう。

高齢者やその家族の方々が抱えておられる様々な心配ごとや悩みごとについて、総合的な相談に応じるとともに、

必要な各種の情報提供を行つておられました。

おじいさん・おばあさんのなんでも相談室として、お気軽にご相談ください。

高齢者総合情報センター開設――

年金、社会保険など高齢者の生活全般にわたる相談

とや悩みごとについて、総合的な相談に対し、専門家が

医療、法律、税金など専門的な相談に対し、専門家が

相談日をきめて答えます。

○専門相談――

年末年始は休みです。

○相談は無料です。

電話は

0292(43)8822

です。

水戸市千波町後川745

県民福祉センター一階

茨城県高齢者

総合相談センター

▼問い合わせ先

水戸市千波町後川745

県民福祉センター一階

</div

今回は、二ページでもお伝えしました、河内田沼さん。牛久市に、合わせて二億円の寄付をされた田沼さんには登場いたたき、これまで歩んでこられた半生についてお話を伺いました。

No.15

# あなたにタッヂ

## 「仕事に人生の喜び」

田沼多喜男さん(74歳・牛久市在中)



「ゲートボーリー老人クラブは二十年先。青年の気持ちで働きます」と田沼さんは。六十年来の夢を達成されて意気盛んです。

十四歳で東京の出版社に就職。その後、様々な職に就き、その中でも学歴の壁にいく度か辛い思いをしたが、昭和四十五年、和裁セントーを設立。「前向きに気力だけで生きてきた」という。

田沼さんは語る。

二十回やろうと勵んできた。自分のなりようよりも仕事が伸びていくのが楽しみだった

今の若者について、楽しみばかり追いかけているようだ

「今時代に、昔の

ように働くも考え方。子

どもとキャッチボールなどを

してのんびり過ごす時代なん

でしょう」とも。

「悠々自適の老後というが、目的のない遊びばかりでは退屈。仕事の無いのは地獄」と田沼さんは語る。

これからは一般的な仕事に比

べ、冷遇されているといわれ

ます。小中学生の遠足や写生会などでよく訪ねたも

のです。

冬になると市内でも池が天

然のスケート場に。学校の授業でもスケートが行われ、小

学二年生の頃までは下駄に鉄の刃を付けたような「下駄スケート」で滑りました。これで

今は姉妹というより何でもよく滑れたものだと思います。

七月の祇園祭は、各町内に

御輿が市内を練り歩きます。

子ども御輿もあって、拍子木を持てて加わりました。

「上田わっしょい」という祭

河内村に嫁いで、広がる水塔

田風景には、驚きとショック

にぎやかに踊りが繰り広げら

れています。

「上田わっしょい」という祭

現在は企業や会社も参加して

雪をまとった浅間山の美しさは最高です。

温泉など名所旧跡も多く、中

でも安樂寺の圓宝「八角三重塔」は、唐様の八角形の塔と

して、唯一、日本に残っています。

「信州の鎌倉」と呼ばれる別所

橋爪智子さん(上金江津35歳)

## ふるさとの思い出

18



長野県 上田市 一人の故郷・上田



双子の妹も縁あつて生板に嫁いでいます。小さい頃から

「よく似ていて」

と言われる

のがいやで、学生時代は何事

も意識して別々に行ってきた

んですね。竜ヶ崎で買い物を

していく、よく間違われますが、

今では姉妹というより何でも

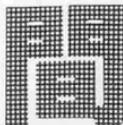
話し合える友だちみたいな感

ります。

七月の祇園祭は、各町内に

じになっています。

# お茶の開拓



## 「共に学び 共に生きる」

檜山政功先生

(源清田小学校 三四歳)

大学卒業後、警察官、カウントセラー、社会教育主事など多彩な経験をもつ檜山先生は水戸市出身。今年四月、竜ヶ崎市立城南中学校から源清田小学校に赴任。五年生を受け持っています。

社会教育主事をしていた頃、ボランティアとして十ヵ月間、精薄施設で過ごした先生。自分の食事もままならぬ子どもたちが、毎日を懸命に生きる姿に感動し、会社や企業で働く子どもたちと共に過ごし、

人間として育てて行くことに魅力を感じて、この道に。「今は厳しい先生と言われても、五年、十年先に子どもたちが慕ってくれる先生」を目指しています。

「社会の変遷が子どもたちを変えている」という先生。豊かな社会になり、物質的な欲求を満たすことが愛情と間違われている。眞の愛情は「可愛い子には旅をさせろ」と昔から言われるように、社会に出て自立できる力を付けてあげることではない。

子どもたちには「自分の考えで行動できる価値判断のできる子になつてほしい」という。「一人の人間として、子どもたちと共に学び、共に生きゆきたい」と語る檜山先生。多彩な経験を生かした先生の活躍に期待したいものです。

## ハロー ティーチャ一<sup>⑯</sup>



## 『ぼくらは発明家』

大古幸成君・佐藤知之君

(河内中学校3年)

## 若葉のしおり

小・中学生を対象

にした都市発明工夫

展が十月三日、牛久

市で行われ、河内中

学校の大古幸成君、

佐藤知之君の製作し

た「温度計つき湯か

き棒」が金賞に輝き

ました。そこで、「人の発

明家」に受賞の喜び

と製作の苦心を同い

ました。

そこで、「人の発

明家」に受賞の喜び

と製作の苦心を同い

ました。

そこで、「人の発

明家」に受賞の喜び

と製作の苦心を同い

ました。

そこで、「人の発

明家」に受賞の喜び

と製作の苦心を同い

ました。

「お風呂の温度がわかった

ら便利だうな」と一人の難

談がピントになって「温度計

つき湯かき棒」を作成。苦心

したところは、温度計の位置

と、お湯をかき回した時にガ

タガタしないようにしつかり

取り付けることだったとか。

「こんなにシンプルなもの

が」と今回の受賞に喜びと驚

きの一人。「適温サイン」を

付けねば良かつたかな」と反

省も忘れません。

発明工夫はコロンブスの卵。

二人のユニークな発想が金賞

をもららしました。

将來は、コンピューターの

プログラマーと佐藤君、大古

君は中華料理の調理師にと二

人の夢は膨らみます。

中学生生活も残りわずか、受

験勉強に励んでいる「発明家

たち」の未来に期待します。



# 保 健 だより 糖 尿 病

● 全国糖尿病週間／十一月七日～十三日 ●

糖尿病は、すでに古代エジプト時代に「多尿」を特徴とする病気として知られています。

それが「尿に糖が出てる」という状態です。

これが「尿で一番怖いのは、病気を放置して進行した場合の合併症です。腎不全や失明、心臓病や脳血管障害、神経障害や足の壊疽などがあり死に至ることも少なくありません。

そこで、もう一度日常生活振り返り、健康チエックをしてみましょう。糖尿病の特徴である空腹感やだるさ、口渴感、多飲・多尿などの自觉症状はありますか？

糖尿病はあなたの生活をおさるに現在では、食事療法や運動療法により、糖尿病は治療することができるようにもなりました。しかし、患者数は年々増える一方で、現在、わが国では二三百万人とも二百五十万人ともいわれています。

な」と感じたら、直ちに病院へ行き、診療を受けるようにしてください。

別な生活やストレスなどがいると指摘されます。

糖尿病で一番怖いのは、病気を放置して進行した場合の合併症です。腎不全や失明、心臓病や脳血管障害、神経障害や足の壊疽などがあり死に至ることも少なくありません。

そこで、もう一度日常生活振り返り、健康チエックをしてみましょう。糖尿病の特徴である空腹感やだるさ、口渴感、多飲・多尿などの自觉症状はありますか？

糖尿病はあなたの生活をおさるに現在では、食事療法や運動療法により、糖尿病は治療することができるようにもなりました。しかし、患者数は年々増える一方で、現在、わが国では二三百万人とも二百五十万人ともいわれています。

な」と感じたら、直ちに病院へ行き、診療を受けるようにしてください。

別な生活やストレスなどがいると指摘されます。

糖尿病で一番怖いのは、病

アト時代に「多尿」を特徴とする病気として知られています。その原因が何であるか分からぬ時代が長く死の病として恐れられてきました。しかし、一九二年にカナダのトロントに住む青年医師バーンディングと医学学生ベストが「インシュリン」を発見し、人類に光明をもたらしたのです。

原因はインシュリン分泌不足

糖尿病は、インシュリンの分泌不足による病気で、主に運動不足、肥満、不規則な生活習慣によるホルモンで、血液中のブドウ糖を体内で有効なエネルギーに変える働きの一端を担っています。

ところが、インシュリンの分泌が不足すると、血液中のブドウ糖は有効なエネルギーとして体内で利用されなくなり、余分なブドウ糖は血液中に残るようになります。そうなると、余分なブドウ糖は尿の中にあるふれ出るようになります。



## 普及所から

竜ヶ崎地区農業改良普及所 ☎ 023413

参加ください

### 『明日の農業を語る集い』

普及所では、農業生産の一翼を担つてきた婦人に焦点をあて

“ザ・レディ”農業・みんなの力で”

を次のとおり開催いたします。

農業者として、男性も女性も共に「魅力ある明日の農業」を確立するため、多数の参加をお待ちしています。

日 時 十二月九日(金)午前九時三十分～午後三時まで

場 所 竜ヶ崎市文化会館・小ホール  
内 容

#### ● 講演会

「地域農業に果たす婦人の役割」

講 師 金田 明子 先生

(全国中央農業協同組合)

(学園専任講師)

#### ● パネルディスカッション

「農業に果たす婦人の力」

#### ● 展示

「自分たちの活動の中から」

参加を希望する方は、十一月三十日(水)までに普及所へ申し込みください。

# 村長の動き

10月

- 1日(土) 金保・生小運動会、郡操法大会出場  
分団結式、分團長会議
- 2日(日) 第1幼稚園・源小・長小・金小運動会  
市議・分館長・協力員研修視察
- 3日(月) 庁舎敷設農業委員親善ソフトボール大会
- 4日(火) 母子保健推進会議
- 5日(水) 牛久沼周辺土地改良事業打合せ会議  
建設省金江津出張所長懇談
- 10日(月) 村民運動会
- 11日(火) 水田農業確立対策担当者会議
- 12日(水) 町村長会議・田沼基金会合せ  
校長・県南農業事務所教育談話
- 13日(木) ボランティアフェスティバル・キャラバン隊来院・全員協議会
- 14日(金) 教育事務特別指導訪問、郡操法大会・優勝祝賀会
- 15日(土) 鶴ヶ原流民舞踊発表大会
- 16日(日) 中金江津運動会
- 17日(月) つみ会館訪問
- 18日(火) 水田農業確立対策策本部会議・決算監査
- 19日(水) 稲敷郡民生委員福祉大会
- 20日(木) 家庭排水浄化推進会議
- 21日(金) たばこ組合陳情、県議会土木委員会現地視察
- 22日(土) 生産組織代表者会議
- 23日(日) 上金・下金運動会、全国豊かな海づくり大会
- 24日(月) 國央道研修会・町村長会議
- 25日(火) 衛生組合稻敷広域管理者研修
- 28日(金) 寿人生大学、利根町・河内村議会交流会
- 29日(土) 村P.T.A.指導者研修会
- 30日(日) 青少育成村民会議主催文化講演会  
田沼多喜男記念奨学基金設立発表式

「的確」という漢字は「的確な判断を下す」の確に処理するなど、取り上げた事柄が事実と一致して間違いがない場合に用います。こういう意味の語について「大海言」「大日本国語辞典文彦編」や「大日本国語辞典」(松井簡編)に載っています。表記は「的確だけ」「適確」という形はありません。

また「的確」は、中国の古典にも見られる「的ハ白也」的確明カツ確ナリなどと注されていますが、「適確」のほうは見られず、一般的漢和辞典にも掲げられていません。

その点では「的確」のみが正しい書き方で「適確」は誤りとも言えるのです。

## 言葉遣いあれこれ

34

# 「的確」か「適確」か

り上げられています。その趣旨として、新しく「適確」という語が生まれたと言えます。

そこで「的確」と「適確」との使い分けですが、国語審議会(昭和三十六年)で「語形のゆれ」についてとして報告されれた中にこの「的確(適確)」が取上げられています。その趣

旨は、法令用語としての「適確」を無視するわけではないが、一般用語としては「的確」だけよく、特に「適確」の意味で用いる必要があれば、むしろ「正確実」「適切確實」と書くほうがよいのではないかものです。



## 交通事故〇の提言

長竿小学校四年  
四月明日 恵子ちゃん



### 忘れずに確認を

私は、交通事故には気を付いたいと思います。交通事故に遭うといふ人が悲しいからです。

私は、交通事故には気を付いたいと思います。交通事故に遭うといふ人が悲しいからです。特に注意したいと思うことは、狭い道路から広い道路に出る時と、自転車での飛び出しなどです。狭い道路から広い道路に出る時は、右・左を確認してから出ることが大切です。右・左を確認しないと交通事故になってしまいます。大体事故にならぬいからです。

私は、安全を確認しないで道路に出てしまいます。これからは、必ず右・左を確認するようになります。みなさんも忘れて確認しましょう。

No.90



テレビでおなじみのジャーナリスト江森陽弘氏を講師に迎え「'88文化講演会」が10月30日、農村環境改善センターで行われた。ジャーナリストとしての視点から、また二児の父として青少年問題を熱弁。講演後、ハーモニカ演奏も披露され、なごやかな講演会となりました。

## 青少年問題を熱弁

「'88文化講演会」

江森陽弘氏

# ズームアップ



恒例の福島県大利根駅伝大会が十月十四日、郡内の中学校十二校が参加して行われ、常総大橋—長豊橋間をコースに男子20km（八区間）、女子10・3km（五区間）でタイムが競われた。選手たちは、先生や同僚の声援を受け秋の大利根路を力走。男子は高崎中が、1時間10分28秒の大会新記録で優勝。女子は阿見中が優勝しました。

## 秋の大利根 ヤングパワーが力走



## 平和の祈り、永久に

十一月六日、農村環境改善センターに遭難と関係者二百七十人が参列して河内戦没者追悼式が行われ、過ぐる大戦で草い犠牲となられた戦没者の靈を慰めました。終戦から四十三年、歳月は流れても遭難の方々の家族を失った悲しみと平和への願いは変わりません。今、平和であることの尊さを見つめなおしてみたいのです。



## 農林水産大臣から感謝状

十月二十五日、農林水產省

茨城統計情報事務所において

感謝状の段落が並んでいます。

た  
0

清閑集

農林水産大臣から表彰されま

日本書院文庫

したことに対する表彰されたものです。

第四回 河内村  
ゲートボール大会

# 秋季野球大会

善意の二寄付  
(敬称略)

荀子

根本 好（上金）

一十万一千円—  
村社会福祉協議会へ

河内村六二組合

婦人部 一 一万円 一  
村社会福祉協議会へ



『東村出身』の若

い  
つ  
ま  
で  
も  
お  
し  
あ  
わ  
せ  
に

同会館では、ご利用をお待  
ちしています。☎ 8637400  
詳しくは、ご来館ください。



山口館長より記念品が贈られた



わたし強いんです！  
—初の女性横綱が誕生・ちびっこすもう—

11月3日、第5回ちびっこすもう大会が秋晴れの総合グランド相撲場で行われました。

個人の部は、秋山美樹子ちゃん(生小・6年)

が優勝。大会初の女性横綱となりました。  
団体の部では、生板小が優勝しました。

役場は☎84-2111です。

## お知らせ

▶募集規模 約150職種、900名を  
39カ国に。

▶募集説明会  
とき 昭和63年11月8日(火)  
PM 6時30分～9時  
ところ 亀城プラザ  
土浦市中央2-16  
☎0298-24-3121

詳しくは、  
青年海外協力隊事務局  
東京都渋谷区広尾4-2-24  
☎03(400)7261  
までお問い合わせください。

参加ください

### ウォークラリー大会

ウォークラリーは、ふるさとの自然や文化をたずねて楽しく歩くスポーツです。ご家族や仲間と楽しい一日を過ごしませんか。

▶日 時 昭和63年11月13日(日)  
AM8:30～11:30(受付)

▶集合場所 土浦市「川口運動公園メインスタンド」

▶参加資格 小学生(父兄同伴)、  
小学高学年以上および家族など  
で1チーム(3～5人)

▶申し込み 当日大会会場で受付

▶携行品 弁当、水筒、ハイキングのできる服装(雨具持参)

### 不用犬の引取日

前号でお知らせした引取日を次のとおり訂正いたします。

▶時間 午前11時30分～35分

▶場所 河内村役場

▶引取日

10月 17日・24日・31日

11月 7日・14日・21日・28日

12月 5日・12日・19日

## けんこうカレンダー

健康はあなた自身で守りましょう

### (11月の予定)

#### ▶健康相談◀

4日 中上集会所 AM10:00～11:30  
つつみ会館 PM 1:30～3:00  
29日 第三公民館 AM10:00～11:30  
老人センター PM 1:30～3:00

#### ▶乳児健診◀

8日 改善センター PM 1:30～2:30(受付)  
▶ツベルクリン反応検査◀  
22日 改善センター PM 2:00～2:30  
▶ツベルクリン判定・BCG接種◀  
24日 改善センター PM 2:00～2:30  
▶1歳6ヶ月児健診◀  
25日 改善センター PM 1:30～2:30(受付)

#### ☆ミニドッグ日程☆ 於:竜ヶ崎保健所

11月7日(月)・10日(木)・14日(月)・21日(月)



☆長竿保育所のちびっ子たち☆



## 河内村戦没者追悼式

とき 昭和63年11月6日(日)

午前10時から

ところ 農村環境改善センター

ご遺族のみなさまのご参列をお願い申し上げます。

お問い合わせは、役場住民課福祉係へ



